

フログレス

2017年 6月23日 (金) No. 53



第18回誉田町ウォークラリーがあります！

明日、第18回誉田町ウォークラリーがあります。この行事は、誉田小学校区青少年育成協議会、誉田小学校PTA、誉田地区子ども会、スポーツクラブ21 誉田の方々の協力で毎年開催されています。誉田町の名所や史跡を知り、家族に伝えましょう。

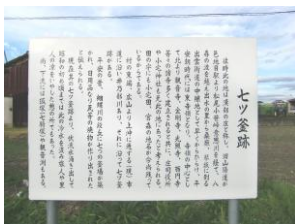
<今年のチェックポイントの紹介 No. 1>

橋本公夏卿の墓



橋本公夏卿は、京都のお公家さんでした。今から500年ほど前、広山に住んでいました。とても字が上手で、和歌を作るのも得意だったといわれて有名でした。その作品が今でも阿宗神社に残っており、宝物となっています。この広山で亡くなり、村の人がほこらを建ててお祀りしていました。橋本家の子孫が神社を修理し、今でも公夏神社として御守りしています。

七ツ釜跡



平安時代、細螺川の段丘に七ツ釜が築かれ、日用品なり瓦などの焼物が作り出されていたと伝えられています。大正の頃には、ここの湧き水をくみ、旅人や住人の涼をいやし、憩いの場とされました。

蓮如上人一句詠所



「南無阿弥陀仏・・・」浄土真宗のお経を全国に広めた蓮如上人が、少年の頃、この地で、すばらしい桜の満開を南に眺め、あまりの美しさに心をうたれて一休みし、一句詠まれたと伝わっています。